

事業所名 BASE RINOA

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		笑顔と明るい未来をはぐくむ為に					
支援方針		日常的にケアが必要な方たちが”安心して通うことができる場所”を目指しています。 経管栄養・吸入・吸引・在宅酸素・気管切開などのケアを受けながら過ごす事ができます。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	それぞれの体調の変化に留意しながら栄養状態を把握します。 全身状態の観察をこまめに行い胃ろう、気管切開等の感染予防に努めます。 発作出現の早期発見に努めます。					
	運動・感覚	個人の特性及び身体の状態に合わせたリハビリを専門職が考えて行います。 関わる職員が統一した介助、姿勢補助を行うことができるよう情報共有していきます。					
	認知・行動	特性に合わせた支援に努めます。 ”楽しい” ” やってみたい” と感じる関わり方に努めます。					
	言語 コミュニケーション	活動等を通じて伝えたい気持ちを引き出し、伝える力の向上に努めます。 本人の意思を尊重し選択できる取り組みに努めます。					
	人間関係 社会性	周囲の人と安定し関係をた形成します。遊びを通して集団参加を促し社会性を発達させます。 気持ちを汲み取り代弁し情緒が安定できる環境作りを目指します。					
家族支援		家族の就労に際し利用時間の調整 入浴サービスの提供 食事提供サービスの実施		移行支援		就学先の情報収集を行い保護者への情報提供に努めます。 就学先へ情報を提供し発達状況を伝えます。	
地域支援・地域連携		地域の方たちに事業所を知ってもらう取り組みに努めます。 (避難場所・避難経路の確認) 地域センターに出かけて触れ合う機会を設けます。		職員の質の向上		利用者の特性別の勉強会、専門職による技術研修 虐待について、訓練（火災・防災・不審者） 個別支援計画に基づく個々の支援内容の振り返り	
主な行事等		お花見お出かけ、節分、クッキング、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、入学・卒業祝い					